

協会の歩み 107号 平成20年3月

北海道ペストコントロール協会

平成19年度 ねずみ・衛生害虫駆除研究協議会

～ 42th ペストコントロール・フォーラム(兵庫大会)～

昭和41年度から毎年続けられている、全国地方行政の環境衛生関係課長会と(財)日本環境衛生センター、それに我々の(社)日本ペストコントロール協会の3団体が主催する、通称「ペストコントロール・フォーラム」が、本年度は平成20年2月7、8日、神戸市のポートアイランドにある神戸コンベンションセンターで開催された。北海道協会からは、倉田協会長と高安顧問が出席した。尚、次年度は神奈川県で開催の予定である。

感染症対策の経済的効果を考える

大会は開会式に続いて、国立感染研の大日康史(おおくさ・やすし)氏の「地球温暖化による社会影響を感染症から考える」と題した、特別講演から始められた。

これは台湾でのデング熱患者発生例、死亡者の情報から、この経済的な疾病負担を推定算定(8年間で約600億円)して、蚊駆除等の環境対策費用がそれを下回っていれば、対策の実施が推奨されるという、日本としては珍しいユニークな講演であった。続いて厚労省の梅田課長補佐から、「動物由来感染症への取り組み」について、概説と最近の動向、発生対策状況が述べられた。

1日目午後は「ねずみ・衛生害虫への地域対応」について、兵庫県PCO協会坂本協会長による協会活動の紹介があり、次に兵庫県、神戸市、西宮市、それに神戸検疫所での各担当官から、感染症やねずみ・衛生害虫類対策について、それぞれの取り組みと防除対応事例の発表が講演された。

更に、日本防疫殺虫剤協会の池田氏は、「新製剤の開発動向」について、日本の殺虫剤業界の生産減による苦況と備蓄製剤への対応の問題点についての現況報告があり、いきもの研究社の吉田氏は「セアカゴケグモ発見から12年後の現状と対策検討」について、手抜きのできない現況が熱心に語られた。またフマキラー社の杉山氏は「アルゼンチンアリの現状と防除法」で、フィプロニル製剤について具体的に紹介され、それぞれ興味ぶかい3題の講演が夕刻まで続けられた。(高安 記)



防除作業従事者集合研修講師講習会

酪農大学教授佐々木均博士の講演

“家畜施設は食品加工施設と同じく衛生的であれ”

いわゆる“建築物管理法”にもとづく作業従事者研修を(財)北海道建築物衛生管理研修センターが主催し

て、防除作業従事者（ペストコントロール、オペレーター）を対象に札幌、旭川、帯広、函館開催されているが、その講師陣は業界から倉田、藤村、種田、坊、青山の各氏が、衛研から高橋、浦口両氏、学術関係から服部、佐々木の両博士の布陣を引いて、毎年通常のおさらい的な研修のほかにホットな情報を提供できるようにしているのは皆さんも承知のとおり。今年は若手の育成を目論んで道防疫くん蒸の丸谷氏が倉田教育委員より新たに追加任命された。2月14～15日に札幌サンプラザで開催された講師講習会はビルメン、貯水槽清掃、防除作業の3分科会と全体の合同研修で成り立っているが、今回の合同研修の講演は酪農大学教授佐々木均博士であった。冒頭に酪農大学の美しいキャンパスを投影し紹介されたが、いつも学生に言っていることを口にされた。“家畜施設は食品加工施設と同じく衛生的であれ”けだし、名言である。牛乳、肉どれもが生ものを扱っているのだから、不衛生であってはならない、食品加工施設と同じくらい清潔であるべきだ、畜舎は汚いのが当たり前という概念を捨てなければ、食品の安全は維持できないと言うことであった。実際に電気トラップに捕獲された無数のハエが日本の現状、そして捕虫網を持参してもなかなか虫を採集できないアメリカの畜舎を紹介して対比された。訪問した大型畜舎の防除はオーキンス社の鼠トラップが設置されている証拠写真も提示され、米国では酪農関係でも大いにPCOが活躍していることを教示された。そして日本ばかりではなく世界中の害虫が媒介する家畜の病気を紹介され、中にはウエストナイルや鳥インフルエンザなど我国にも危険が迫っている話題の感染症の説明もされた。

防除作業分科会



PM関連)が研修内容に大いに影響するので、日ペ技術部に対応する指導要領を至急作成するように、常任理事としての倉田氏へ要望された。

分科会は倉田、藤村、種田、坊、青山の各氏と服部博士が出席した。各論は3年ごとにローテーションを組んでいるが、平成20年度はゴキブリに決定した。感染症講義は倉田会長が“感染症対策なくしてPCO無し”の信念のもと継続する方針が伝えられた。防除作業従事者研修はビルメンに較べて出席者数が少ないため、出張経費削減のため札幌以外の開催地での講師が必要であるが、なかなか該当者が決まらず、引き続き検討することにした。また、最近厚生労働省から発した通達(I

(文責青山)